

海況情報【渥美外海観測結果】

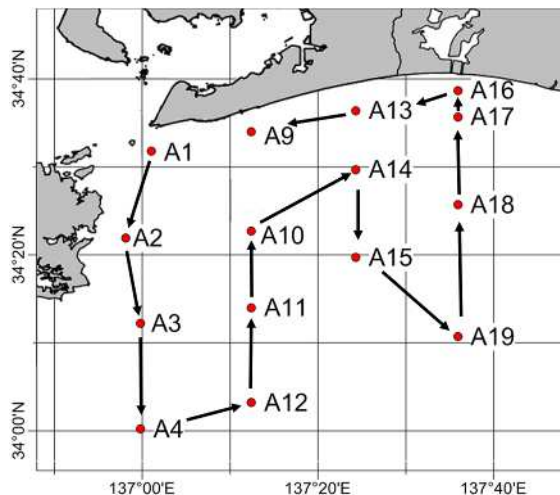
愛知県水産試験場漁業生産研究所

令和2年6月8日

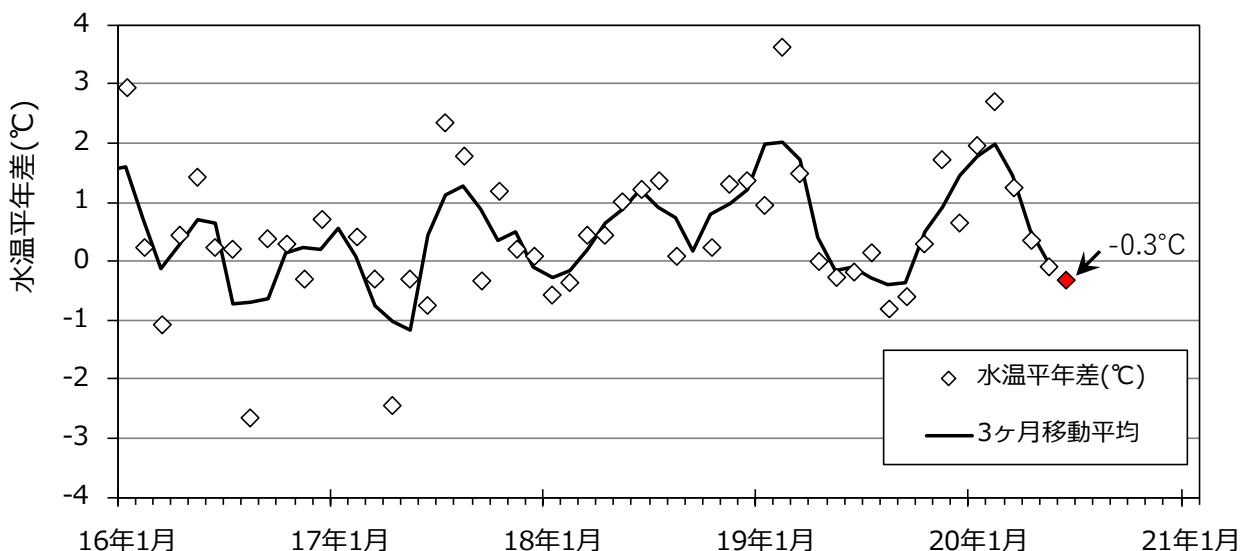
【水温の変動】

6月2、3日に、調査船海幸丸により渥美外海の観測を実施しました。湾口部では平年並み、沖合域では平年差+2.7℃で極めて高めでした。

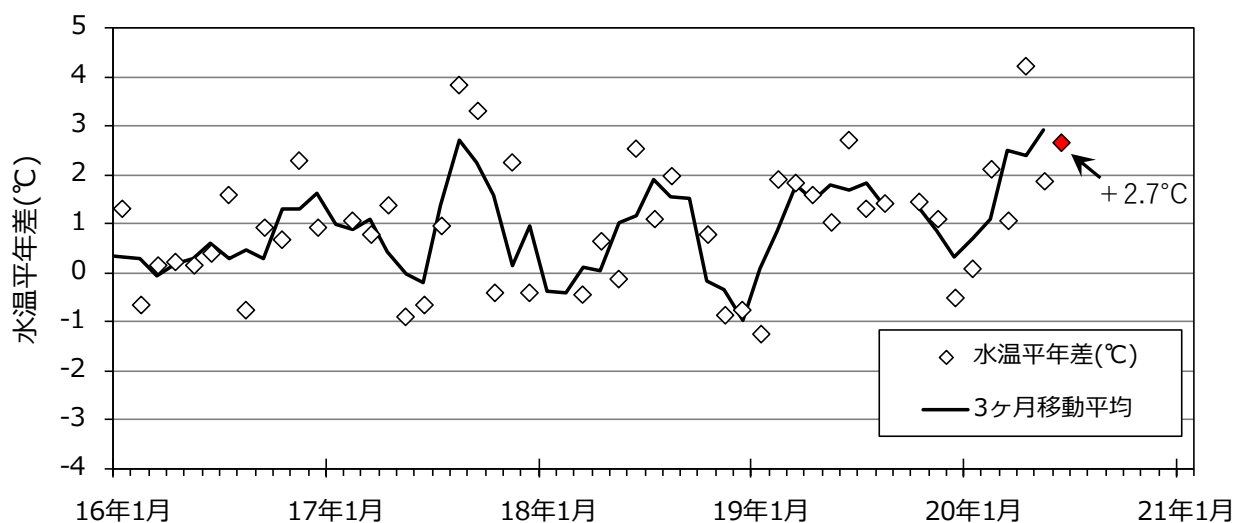
衛星画像によると、黒潮は潮岬沖で大きく離岸し、北緯30度付近まで南下した後、遠州灘沖をS字状に北上し、房総半島沖を流れています。黒潮流路の接近で渥美外海沖合では高温傾向が続いています。



湾口部表層（A1）における水温平年差の変動



沖合域水深 200m（A4, A12, A19 の平均）における水温平年差の変動



※水温平年差は過去10年平均値との差

【渥美外海の海況】

渥美外海の水温は、表層で 19.5~24.7℃、水深 100m で 15.6~19.1℃、200m で 13.7~15.9℃となっていました。水温は沿岸域で低く、黒潮の影響の強い沖合域で高くなっています。

水温の鉛直断面図を見ると、水温の等温線は右下がりとなっており、東向きの流れとなっています。特に A15 から沖合では、傾きが急になっており、黒潮の影響で流れが強くなっています。

水温の水平分布図と水温, 塩分, 密度の鉛直断面図

